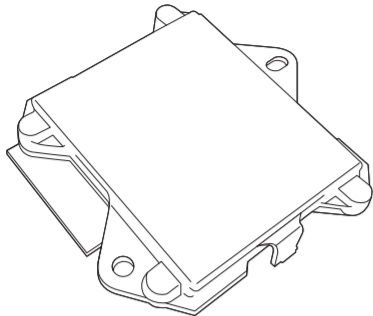


取扱説明書

幼児置き去り防止装置

品番：CPDT-9001

保証書付き



もくじ	
本体 / 付属品	2
全体構成	2
安全上のご注意 (設置編)	11
安全上のご注意 (設置編)	3
設置の前に	6
設置時に守っていただきたいこと	6
機器の設置	7
設置後の点検	10

ご使用になる前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

- このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 - 取扱説明書は、お読みになった後も、いつでも取り出せる場所に保管してください。
 - 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。
 - 他の方にお譲りになる場合は、この取扱説明書をいっしょにお渡してください。
 - 取扱説明書を紛失された場合は、販売店または当社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
 - 本製品は置き去り防止を補助するもので、置き去り防止を保証するものではありません。降車時に園児の置き去りがなければ必ず点検を行ってください。

株式会社アイシン

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

23.05

幼児置き去り防止装置保証書

このたびは、幼児置き去り防止装置をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただきました製品につきまして、本保証書記載の内容により、保証させていただきます。詳細は、裏面をご参照ください。

お客様にご記入いただきたい個人情報は、修理対応やその後の安全点検活動のために利用させていただきます。正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

品名	幼児置き去り防止装置		
品番	CPDT-9001		
お客様	ご住所	〒	
	TEL	()	
保証期間	お買い上げ日	年 月 日から 1 年間	
	住所・店名・TEL		
販売店			
修理履歴			

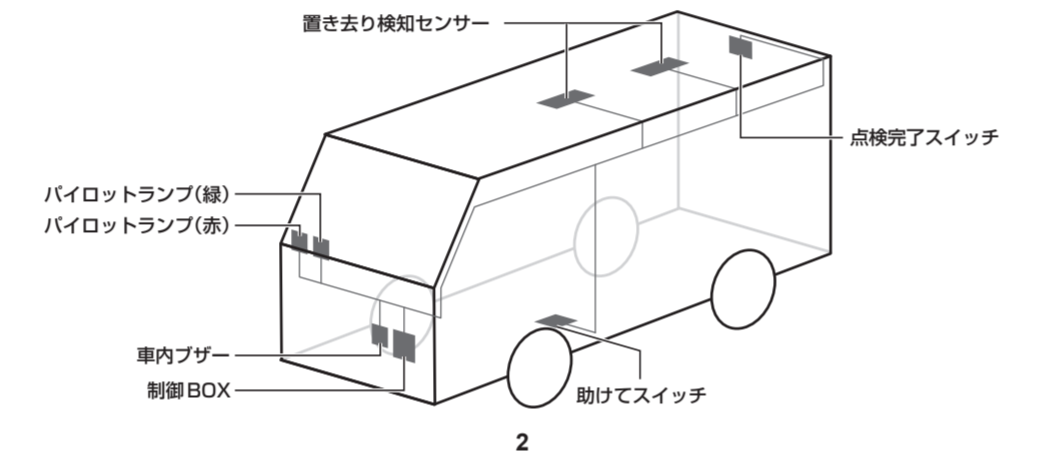
株式会社アイシン

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

本体 / 付属品		品名		数量	
	制御 BOX		結束バンド (大)		4
	点検完了スイッチ		結束バンド (小)		40
	置き去り検知センサー (A) (裏面に「A」の刻印あり)		点検完了スイッチ用シール		1
	置き去り検知センサー (B) (裏面に「B」の刻印あり)		助けてスイッチ用シール (オプション)		1
	助けてスイッチ(オプション)		パイロットランプ用シール		1
	車内ブザー		両面テープ 70 × 45 mm (助けてスイッチ用)		1
	パイロットランプ (緑)		両面テープ 20 × 30 mm (車内ブザー用)		1
	パイロットランプ (赤)		両面テープ 102 × 52 mm (置き去り検知センサー用)		2
	ハーネス		両面テープ 100 × 60mm		1
	中継接続用コネクター (赤)		プライマー N-200 (金属用)		1
	中継接続用コネクター (青)		プライマー K-500 (樹脂用)		1
	マウントベース		取扱説明書 (本書)		1

- イラストはイメージです。実際と異なる場合があります。
- 万が一、不備があった場合は、お買い上げ販売店へご連絡ください。
- 包装材料などは、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

全体構成



注意

表面が柔らかな材質・本皮・木製パネル・布張りなどの場所に両面テープを貼り付けない
両面テープにより表面仕上げを傷めるおそれがあります。

設置の前に

本製品の取り付け・配線には、専門の技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお願いします。

- 取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

1 車両を安全で平坦な場所に停め、パーキングブレーキをかけ、エンジンを切る (ACC電源もOFFにする)

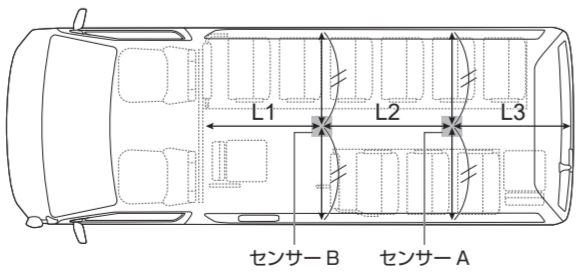
2 バッテリーのマイナス端子を外す
●コンピュータが装着されている車両は、マイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
●一部の車種 (外国車など) では、マイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じることがあります。

設置時に守っていただきたいこと

- ケーブルが動かないようにしっかりと固定する
特に電源ケーブルのヒューズは、液体物、水分のかからない場所に確実に固定してください。
- ケーブルの配線が突起部や金属の線などにあたらないようにする
- 保安部品に干渉する場所に取り付けない
- ホコリの多い場所に取り付けない
- 定で踏まれる場所の配線は避ける
- 熱がこもる場所への設置は避ける

置き去り検知センサーの設置位置について

センサーは以下の位置に設置してください。
取り付け位置を誤るとセンサーの性能が十分に発揮されないおそれがあります。



車種	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)
ハイエース コミュータ	805 ~ 1005	~ 1610	805 ~ 1005
キャラバン ワイド幅 ハイルーフ	805 ~ 1005	~ 1610	805 ~ 1005
コースター 標準ボディ	1080 ~ 1280	~ 2160	1080 ~ 1280

安全上のご注意 (設置編)

設置される前に必ずお読みください。

誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害を未然に防止するための安全上の注意事項です。
よくお読みの上必ずお守りください。

- 「警告」「注意」の意味

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示の意味

してはいけない行為
分解禁止
必ず行っていただくこと

取り付けや配線をするとき (取り付け作業の方へ)

警告

取り付け (取り外し) や配線には、専門の技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお願いします。
誤った取り付けや配線をした場合、車両に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

DC 12 V マイナスアース車専用です
DC 24 V 車には使用できません。火災や故障の原因となります。

取り付け作業を行うときは、車を平坦で安全なところに停めて必ずエンジンを切り、サイドブレーキを確実に引いた状態で行う
意図せず車が動いた場合、事故の原因となります。

取り付け作業の前に、必ずバッテリーのマイナス端子からアース線を外す
ショートによる感電やけがの原因となります。

ケーブル類は、運転を妨げないように配線する
ハンドル・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。

取扱説明書に従って、取り付け・配線をする
手順通りに正しく行わないと、火災や故障の原因となります。

付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

ドリルなどで穴あけ作業をする場合は、ゴーグルなどを使用して目に切粉や破片が入らないように保護をする
ゴーグルなどの保護をしないと、けがの原因となります。

取り付け後は、車の電装品 (ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど) の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、事故の原因となります。

両面テープを貼り付ける場所の表面を洗浄する
両面テープの粘着剤表面を汚れないようにする
低温下 (15℃以下) では両面テープを貼り付ける場所をあたためる
両面テープで正しく取り付けできないと製品がはがれ、事故や故障の原因となります。

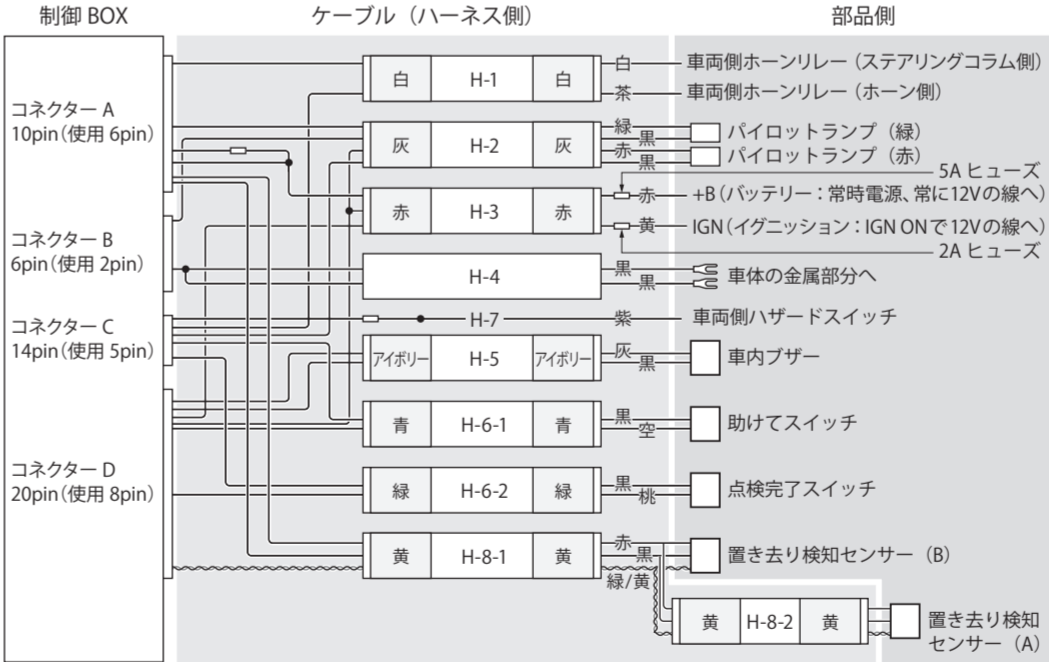
機器の設置

配線方法

配線は、車の電装系の知識が必要です。知識のない状態で作業を進めると車に重大な影響を与える場合がありますので、お買い上げの販売店での取り付けをお願いします。

以下の図のように、各ケーブルを接続してください。

- 各ケーブルの配線の際は、突起部や金属の線などにあたらないように取り回してください。
- 結束バンド、マウントベースを使用し配線を車両に固定してください。

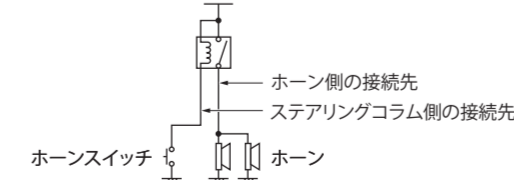


中継接続用コネクター (赤) にて以下へ接続する
●車両側ホーンリレー (ステアリングコラム側)
●IGN
●車両側ハザードスイッチ

■車両側ハザードスイッチへの接続
→ 車両側ハザードスイッチの接続先
→ ハザードスイッチ

中継接続用コネクター (青) にて以下へ接続する
●車両側ホーンリレー (ホーン側)
●+B

■車両側ホーンリレーへの接続



両面テープの貼り付け方

- 両面テープを貼り付ける場所の表面を洗浄する
- 両面テープの粘着剤表面を汚れないようにする
- 低温下 (15℃以下) では両面テープを貼り付ける場所をあたためる
- 両面テープを貼り付ける場所の材質により以下のプライマーを使用する
・金属 → N-200
・樹脂 → K-500

センサー下のライニングに汚れがないことを確認する
センサーの性能が十分に発揮されないおそれがあります。
センサーは取り付け方法の記載に従い正しい位置に取り付ける
取り付け位置を誤るとセンサーの性能が十分に発揮されないおそれがあります。
取り付け場所の汚れ (ごみ・ほこり・油) などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態 (接着やネジのゆるみなど) を点検してください。

分解や改造をしない
事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
●傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない。
●車体やネジ・可動部へ挟み込まないように、引き回す。
●ドライバーなどの先で押し込まない。

コードの被覆を切って他の機器の電源を取らない
事故や火災、感電、故障の原因となります。

取り付けやアース配線に、車の保安部品 (ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット) を使わない
制動不能や発火、事故の原因となります。

ネジなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない
事故や火災の原因となります。

エアバッグの近くに製品を取り付けない
エアバッグの動作を妨げ、事故やけがの原因となります。

両面テープが、すべて接着できない面には取り付けられない
表面に凹凸がある場所には取り付けられない
両面テープで正しく取り付けできないと製品がはがれ、事故や故障の原因となります。

センサーは前後左右方向付近に金属がある位置に取り付けない
センサーの性能が十分に発揮されないおそれがあります。

適车型種以外には取り付けられない
センサーの性能が十分に発揮されないおそれがあります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けられない
火災や感電、故障の原因となります。

高温になる場所 (ヒーターの熱風などが直接あたるところなど) に取り付けられない
火災や故障の原因となります。

振動や傾きのある不安定な場所に取り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

バックドア側

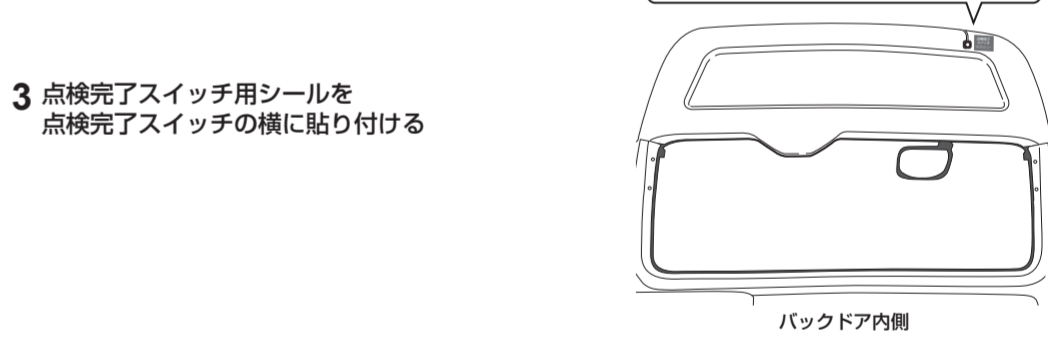
バックドア側

点検完了スイッチの設置

1 点検完了スイッチ裏面の離型紙を剥がす

2 点検完了スイッチを車内最後尾に貼り付けて設置する

- 幼児の手が届かない高さに取り付けてください。



置き去り検知センサーの設置

1 天井のライニングを取り外す



2 置き去り検知センサーの裏面に両面テープ (102 × 52 mm) を貼り付ける



3 置き去り検知センサーを取り付ける

- 取り付け位置について
→ P.6 「置き去り検知センサーの設置位置について」

両面テープは正しく貼り付けてください。
→ P.7 「両面テープの貼り付け方」



